

○新元号と新しい西濃高等特別支援学校 —3 か月間の成果報告！—

平成31年4月1日に新しい年度がスタートしました。4月8日（月）に始業式を新2年生24名とともに行いました。午後には新入生24名の入学式を行うことができました。春らしい穏やかな天気恵まれ、生徒も教員も新しい時代の新しく始まる学校生活への希望に満ち溢れていました。

元号の令和の響きにもようやく慣れ、令和の社会に対する期待も益々大きくなっています。2年目となる西濃高等特別支援学校は社会の期待に応えるとともに、生徒の活動や頑張りが新たな風となって社会に伝わるよう、生徒と職員が生き生きと学校生活に取り組んでいます。

昨年度に続き、学校だより『西濃の風』により、西濃高等特別支援学校の情報をお届けします。どうぞ、よろしくお願いします。

○総合産業科としての専門学習スタート

4月10日から2年生の専門コースがスタートしました。昨年度、1年生で4つのコースを学び、自分の興味関心や将来の希望を踏まえて、2つもしくは1つのコースを自分で選択しました。週に2日、合わせて12時間の専門コースの学習に意欲的に取り組んでいます。

1年生は、喫茶サービス研修を経て、接客サービスを開始しました！各ドリンクやモーニングサービスの提供にも少しずつ自信をもってできるようになりました。

■専門コース紹介

2年生の専門コースは、「ものづくり系列」と「サービス・コミュニケーション系列」の2つに大きく分かれており、それぞれに2つのコースがあります。

<ものづくり系列>



工業コース



食品コース

<サービス・コミュニケーション系列>



福祉コース



環境コース

■1年生喫茶サービス紹介

1年生は、4月19日（金）に、外部講師の方から喫茶サービスの挨拶研修を指導していただきました。どの生徒も気持ちよい挨拶でお客様に喜んでいただこうと、笑顔で大きな声を出す練習を繰り返しました。接客の場面に合わせて、接客8大用語を使い分けることができるようになりました。

